

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成 19 年 6 月 7 日 (2007.6.7)

【公開番号】特開 2005-306506 (P2005-306506A)

【公開日】平成 17 年 11 月 4 日 (2005.11.4)

【年通号数】公開・登録公報 2005-043

【出願番号】特願 2004-122291 (P2004-122291)

【国際特許分類】

B 6 5 H 31/36 (2006.01)

B 6 5 H 31/38 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 31/36

B 6 5 H 31/38

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 4 月 13 日 (2007.4.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

処理されるシートを積載するシート積載手段を備え、前記シート積載手段に搬送されたシートを整合してシート束を形成し、前記整合されたシート束に対して処理を行うシート処理装置において、

前記シート積載手段のシート搬送方向上流側に設けられ、前記シートのシート搬送方向の位置を規制する規制部材と、

前記シート積載手段に搬送された前記シートをシート搬送方向に搬送した後、前記シートを前記規制部材に当接させるよう該シートを前記シート搬送方向と逆方向に搬送する正逆転可能なシート搬送手段と、

を備え、

前記シート搬送手段の正転により前記シートをシート搬送方向に搬送した後、該シート搬送手段の逆転により前記シートを該シートが前記規制部材に当接するように搬送し、かつ前記シートを前記規制部材に当接するように搬送した後も、前記シート搬送手段を所定時間逆転させるようにしたことを特徴とするシート処理装置。

【請求項 2】

前記シート搬送手段は前記シートが前記規制部材に当接した後は、前記シート上をスリップすることを特徴とする請求項 1 記載のシート処理装置。

【請求項 3】

前記シート搬送手段は、外周部が弾性体で構成された円筒部材であることを特徴とする請求項 1 又は 2 記載のシート処理装置。

【請求項 4】

前記シート搬送手段を、前記シート積載手段に前記シートが搬送される際には該シートの搬送を妨げない位置に移動させ、前記シート積載手段に前記シートが搬送された後には前記シートと当接する位置に移動させる位置制御手段を備えたことを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載のシート処理装置。

【請求項 5】

前記シート積載手段のシート搬送方向と直交する幅方向の端部に設けられ、前記シート

の幅方向端部の位置を規制する側端規制部材と、

前記シート搬送手段を前記シートに当接させた状態で前記幅方向に移動させ、前記シートを前記側端規制部材に当接させる移動手段と、

を備え、

前記移動手段により、前記シート積載手段にシートが搬送される毎に前記シート搬送手段を前記シートと一体で前記幅方向に移動させ、前記シートを前記側端規制部材に当接させることを特徴とする請求項 1 乃至 4 の何れか 1 項に記載のシート処理装置。

【請求項 6】

前記シート搬送手段により前記シートをシート搬送方向と逆方向に搬送して前記規制部材に当接させ、前記移動手段により前記シート搬送手段と一体的にシートを前記幅方向に移動させて前記側端規制部材に当接させ、該シートを整合することを特徴とする請求項 5 記載のシート処理装置。

【請求項 7】

前記移動手段は、前記シート搬送手段による前記シートの移動動作を、前記シートが前記側端規制部材に当接するように移動した後も、所定時間継続させることを特徴とする請求項 5 又は 6 記載のシート処理装置。

【請求項 8】

前記シート搬送手段は、前記シートが前記側端規制部材に当接した後は、前記シート上をスリップすることを特徴とする請求項 5 乃至 7 の何れか 1 項に記載のシート処理装置。

【請求項 9】

シートに画像を形成する画像形成部と、前記画像形成部により画像が形成されたシートを処理する請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載のシート処理装置とを備えたことを特徴とする画像形成装置。

【請求項 10】

画像形成部からシート積載手段に搬送されたシートを整合してシート束を形成し、前記整合されたシート束に対して綴じ手段により綴じ処理を行う画像形成装置において、

前記シート積載手段のシート搬送方向上流側に設けられ、前記シートのシート搬送方向の位置を規制する規制部材と、

前記シート積載手段に搬送された前記シートをシート搬送方向に搬送した後、前記シートを前記規制部材に当接させるよう該シートを前記シート搬送方向と逆方向に搬送する正逆転可能なシート搬送手段と、

を備え、

前記シート搬送手段の正転により前記シートをシート搬送方向に搬送した後、該シート搬送手段の逆転により前記シートを該シートが前記規制部材に当接するように搬送し、かつ前記シートを前記規制部材に当接するように搬送した後も、前記シート搬送手段を所定時間逆転させるようにしたことを特徴とする画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明は、処理されるシートを積載するシート積載手段を備え、前記シート積載手段に搬送されたシートを整合してシート束を形成し、前記整合されたシート束に対して処理を行うシート処理装置において、前記シート積載手段のシート搬送方向上流側に設けられ、前記シートのシート搬送方向の位置を規制する規制部材と、前記シート積載手段に搬送された前記シートをシート搬送方向に搬送した後、前記シートを前記規制部材に当接させるよう該シートを前記シート搬送方向と逆方向に搬送する正逆転可能なシート搬送手段と、を備え、前記シート搬送手段の正転により前記シートをシート搬送方向に搬送した後、該シート搬送手段の逆転により前記シートを該シートが前記規制部材に当接するように搬送

し、かつ前記シートを前記規制部材に当接するように搬送した後も、前記シート搬送手段を所定時間逆転させるようにしたことを特徴とするものである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

また本発明は、前記シート搬送手段は、外周部が弾性体で構成された円筒部材であることを特徴とするものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

また本発明は、前記移動手段は、前記シート搬送手段による前記シートの移動動作を、前記シートが前記側端規制部材に当接するように移動した後も、所定時間継続させることを特徴とするものである。さらに本発明は、前記シート搬送手段は、前記シートが前記側端規制部材に当接した後は、前記シート上をスリップすることを特徴とするものである。また本発明は、シートに画像を形成する画像形成部と、前記画像形成部により画像が形成されたシートを処理する上記のいずれかに記載のシート処理装置とを備えたことを特徴とするものである。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

また本発明は、画像形成部からシート積載手段に搬送されたシートを整合してシート束を形成し、前記整合されたシート束に対して綴じ手段により綴じ処理を行う画像形成装置において、前記シート積載手段のシート搬送方向上流側に設けられ、前記シートのシート搬送方向の位置を規制する規制部材と、前記シート積載手段に搬送された前記シートをシート搬送方向に搬送した後、前記シートを前記規制部材に当接させるよう該シートを前記シート搬送方向と逆方向に搬送する正逆転可能なシート搬送手段と、を備え、前記シート搬送手段の正転により前記シートをシート搬送方向に搬送した後、該シート搬送手段の逆転により前記シートを該シートが前記規制部材に当接するように搬送し、かつ前記シートを前記規制部材に当接するように搬送した後も、前記シート搬送手段を所定時間逆転させるようにしたことを特徴とするものである。